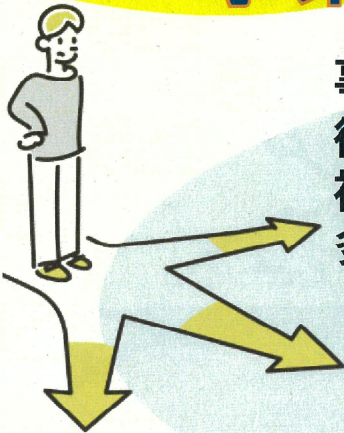


今年もやります！
～第2弾～

参加無料
要予約

知って活用！

～事業主のための助成金セミナー～



事業主・経済団体のみなさまへ
従業員の**処遇改善**・**人材育成**にお悩みはありませんか？
福島労働局では事業主の方へ活用頂ける助成金を
多数扱っております。今回はその中でも、

- ・ **キャリアアップ助成金**
- ・ **人材開発支援助成金**の制度の
説明・活用事例についてご紹介します。
この機会にぜひお越しください。



ご予約はこちらから→

開催日程

福島

開催日

令和6年
11月11日
(月)

時間

13:30～15:00

定員

60名

会場

ウィル福島
アクティおろしまち



↑↑↑
会場地図はこちら

郡山

開催日

令和6年
11月19日
(火)

時間

13:30～15:00

定員

60名

会場

ビッグパレット
ふくしま



↑↑↑
会場地図はこちら

いわき

開催日

令和6年
11月22日
(金)

時間

13:30～15:00

定員

60名

会場

いわき市
生涯学習プラザ



↑↑↑
会場地図はこちら

会津若松

開催日

令和6年
11月28日
(木)

時間

13:30～15:00

定員

30名

会場

アピオスペース



↑↑↑
会場地図はこちら

初級講座で、
まるっと解決！！



キャリアアップ助成金
って何だろう・・・。

正社員化コースを利用したい。
けれども、こういった点に注意が
必要なんだろう・・・。

年収の壁 支援策
(社会保険適用時
処遇改善コース)
って何だろう・・・。

賃上げに対応した助成金を
活用してみようかな・・・。

知って
活用！

キャリアアップ助成金【初級講座】

1. キャリアアップ助成金の概要
2. 正社員化コース
活用事例（申請に当たっての注意事項など）
3. 社会保険適用時処遇改善コース
概要
活用事例（申請に当たっての注意事項など）
4. 賃金規定等改定コース
概要
活用事例（申請に当たっての注意事項など）

企業内の人材育成に取り組む事業主のみならず

人材開発支援助成金

人への投資促進コース/事業展開等リスティング支援コース

企業の成長は、従業員の成長から。
ぜひ、人材開発支援助成金の活用をご検討ください。

IT分野未経験の
従業員を、即戦力に
育てたい。

従業員の
訓練をしたいが、
コストは
抑えたい。

従業員の自主的な
学び直しを応援
したいなあ。

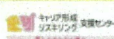
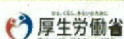
こんなお悩み、
ありませんか？

高度デジタル人材を
社内で育てたい
けど、
費用が高く
負担に
なりそう。

新規事業を立ち上げたが、
そのための人材育成を
どうしよう。！！

人材開発支援助成金とは、
労働者に対して訓練を実施した場合に、訓練の経費や訓練中の資金を一部助成する制度です。
労働者が専門的な知識や技能を習得し、生産性の向上が期待できます。

人材育成のお悩み、解決できます。詳しくは、裏面の活用例をご覧ください。



「事業展開」とは

新たな製品を製造し又は新たな商品もしくはサービスを提供すること等により、新たな分野に進出すること。このほか、事業^{※1}や業種^{※2}を転換することや、既存事業の中で製品又は商品若しくはサービスの製造方法は提供方法を変更する場合も事業展開にあたる。

※1 業務内容が従来の日本標準事業分類に属する大分類の事業をいいます。
※2 従来分野とは従来の日本標準事業分類に属する大分類の事業をいいます。

【製造業】従業員数 200名超

今後の半導体の需要増を見据え、半導体工場の建設を予定しており、工場の設備や生産ラインの安定した運用を図るため、各種自動制御技術、電気保全技術、空圧制御技術等を習得する訓練を受講させる。

【イベント業】従業員数 50名超

コロナ禍を経て、既存スタイルのイベント・婚礼等では集客が難しくなったことから、新たな形態によるイベント等の企画・立案に専事させるため、写真撮影技術にボリテックセンターが実施する「生産性向上支援訓練」を受講させる。

【情報通信業】従業員数 30名超

今後当社で予定している新規事業では、サイバー攻撃から会社情報や顧客情報を守るなど、一定水準のデジタル技術の知識が必要となってくるため、サイバーセキュリティの訓練を受講させる。

【飲食業】従業員数 30名超

飲食店で外食の事業を行っているが、テイクアウト及びお弁当の製造販売を新たに開始するため、予約システムの構築やアプリ開発を行うための訓練を受講させる。

「デジタル・デジタルトランスフォーメーション (DX)」とは

ビジネス環境の激しい変化に対応し、デジタル技術を活用して、業務の効率化を図ることや、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

【建設業】従業員数 50名超

DX化による測量受注の拡大を受けて、ドローンやBIMを活用した測量作業に習熟した従業員の育成を目的し、ドローンの操縦技術やBIMの講習を受講させる。

【医療・福祉】従業員数 500名超

電子カルテと各部門に分かれたシステムの統合、オンラインによる診察やAIを活用した問診等、診療領域のDX化を進め、患者に提供する従業員にDX訓練を受講させる。

【運輸・郵便業】従業員数 50名超

RPAを活用して、請求書・伝票書、日報・労務管理データの電子化と自動化を図るとともに、AIを活用して配達ルート最適化を行い、配達時間・車両費の削減や労働者不足の解消を図るためのデジタル人材育成の訓練を受講させる。

【小売業】従業員数 30名超

営業部門において、ITツールを活用したWeb集客のノウハウの習得をさせるための訓練を受講させる。

幅広く
活用頂けます。

「グリーン・カーボンニュートラル化」とは

徹底した省エネ、再生可能エネルギーの活用等により、CO2等の温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること。



【製造業】従業員数 200名超

現在の消費財はコストを削減としているが、今後、電気料に支障することによりCO2の削減を図る。設備やシステムの変更に伴い新たに必要となる知識・技能を習得するためのプログラムを受講させる。

【製造業】従業員数 300名超

カーボンニュートラル達成を目指し、自社製品の素材に民間を含まない精練プロセスを導入することに伴い、新たに必要となる材料工学の知識等を習得するためのプログラムを受講させる。

【農業】従業員数 15名超

農業の効率化に使うトラクターに代わってドローンを導入しCO2削減を実施するためのドローンスクールに進む。

【電気事業】従業員数 200名超

風力発電機や太陽パネルなどの環境に配慮した電力供給システムを構築するためエンジニア育成訓練を受講させる。

詳しくは
厚生労働省HPへ